

2025年2月7日

各位

会社名 大塚ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長兼CEO 井上 眞
(コード番号: 4578 東証プライム)
問合せ先 IR部長 小暮 雄二
(TEL 03-6361-7411)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年10月31日に公表しました2024年12月期(2024年1月1日~12月31日)の連結業績予想を、下記のとおり修正します。

記

1. 業績予想の修正について

2024年12月期通期連結業績予想値の修正(2024年1月1日~2024年12月31日)

	売上収益	事業利益	営業利益	税引前 当期利益	当期利益	親会社の所 有者に帰属 する 当期利益	基本的1株 当たり 当期利益
前回予想(A)	百万円 2,310,000	百万円 420,000	百万円 320,000	百万円 315,000	百万円 244,000	百万円 240,000	円 443.24
今回修正予想(B)	2,320,000	430,000	323,000	335,000	347,000	343,000	633.54
増減額(B-A)	10,000	10,000	3,000	20,000	103,000	103,000	
増減率(%)	0.4%	2.4%	0.9%	6.3%	42.2%	42.9%	
(ご参考)前期実績 (2023年12月期)	2,018,568	312,553	139,612	142,655	125,499	121,616	224.10

2. 修正の理由

当連結会計年度において米国子会社における一過性の税務調整の影響により、当期利益が約3,470億円、親会社の所有者に帰属する当期利益が約3,430億円と2024年10月31日に公表した業績予想から大幅に上回る見込みのため上方修正いたしました。

当連結会計年度において、医療関連事業及びニュートラシューティカルズ関連事業を中心に堅調に推移しています。医療関連事業は、第4次中期経営計画の成長ドライバーとして位置付けた抗精神病薬「レキサルティ」、抗悪性腫瘍剤「ロンサーフ」の『コア2』製品に加え、持続性注射剤「エビリファイメンテナ/エビリファイアシムトファイ」、V₂-受容体拮抗剤「ジンアーク」等が、ニュートラシューティカルズ関連事業は、成長ドライバーとして新たに設定した3つの社会課題別カテゴリーにおいてアジアの「ポカリスエット」や北米の「ネイチャーメイド」が業績を牽引しています。

なお、2024年12月期の連結業績実績および2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月14日の決算発表時にお知らせする予定です。

(注) 上記予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は本予想額と異なる可能性があります。

以上